



令和8年度

全校生徒**538名**でスタート

晴天に恵まれた4月8日(水)、今年度の学校生活が始まりました。午前、新任式(11名の教職員が着任)と始業式を行いました。

式に臨む3年生一人一人の表情からは、最上級生となる意気込みが感じられました。新しい学級になったばかりの2年生は、緊張ぎみの人が多くいましたが、新任式での先生方のお話や生徒会代表の誓いの言葉を聞く中で、次第に中堅学年としての自覚を高めていきました。

< 誓いの言葉 >

みなさん、おはようございます。

今日から1学期が始まります。

勉強はこれまで以上に難しくなりますが、それぞれが新たな目標を持ち、努力していくことが大切だと思います。

また、部活動では、中総体に向けて、全力で取り組み、体育祭などの行事も仲間と協力して盛り上げていきましょう。

さらに、新しく入学してくる1年生が安心して過ごせるよう、私たちが支えていきましょう。

一人一人が充実した一年にできるよう、1学期から頑張っていきましょう。

生徒会代表 本宮

< 始業式 校長式辞 ～2・3年生へ～ >

1学期はスタートダッシュをきめる学期にしましょう。

昨年度、成果があったこと、達成感を得たこと、力がついたり実感したことなどは、迷わず継続し、さらに高みをめざそう。

また、1学期はリセット、リスタートの学期にしましょう。過去にひと区切りをつけて再スタートをするという意味です。

昨年度を振り返ったとき、うまくいったこともあったが、失敗したことや後悔したこともあった、しかられたこともあった、という人、少なくないでしょう。

しかし、失敗や後悔、しかられることはだめなこととネガティブには考えないでください。新年度をきっかけにリセット、リスタートしよう、今年こそ成功や挽回を果たして、うれしさや楽しさを味わおう、とポジティブに再スタートする1学期にしてほしいのです。

各学年に期待したいことを話します。

3年生の皆さんには、さっそくやってくる一周継走応援や体育祭に全力で取り組む姿を期待しています。日々の生徒会活動や部活動などで1・2年生をリードすることも期待しています。

自分自身へのチャレンジとして、授業や家庭学習に真剣に向き合う姿も期待しています。1学期後半から始まる高校のオープンスクール等にも積極的に参加してみましょう。

行事や部活動と並行して、1学期のうちから、自分の可能性を自分の手で広げようとする姿勢を期待しています。

2年生の皆さんに期待するのは、「出会い」を大切にすることです。クラス替えによる新たな仲間との出会い、新しい先生との出会い、後輩との出会いなど、今日からさまざまな出会いが待っています。

出会う相手の良さや特徴に気づけるよう、理解するよう、意識してみましょう。相手からたくさんの刺激を受け、学び、吸収し、ときに競い合い、助け合って、結果、自分自身が成長できた、そんな1学期を目指してほしいです。

178名の新生 ~第41回入学式~

同日午後、第41回入学式を挙行了いたしました。

真新しい制服姿の新生は、中学生としての第一歩を踏み出しました。また、滝沢市長 武田 哲様をはじめ、ご来賓やご家族からたくさんの祝福をうけました。

新生代表は、力強く、誓いの言葉を述べました。

入学式を迎え、新たな仲間と出会えたことの喜びを強く感じています。

私たちは、6年間の小学校生活で、周りとの協力し、お互いに認め合うことで大切なことを学んできました。

その中の1つに「感謝の気持ち」があります。自分一人の力だけでここにいるわけではありません。私たちを見守り、背中を押してくれる家族や助け合える仲間、ご指導くださる先生方や先輩方の存在、そして、地域の方々のご理解とご協力に支えられています。(中略)

明るく元気なあいさつやあたたかい言葉や態度、時には結果を通して、感謝の気持ちを表していきたいと思います。

これから始まる中学校生活では、新しいことに胸が高まる一方で、勉強と部活動の両立など、環境の変化に悩み、立ち止まることもあるかもしれません。その時には、失敗を恐れず、苦手なことにも積極的に挑戦し、仲間と助け合いながら少しずつ前に進んでいきたいと思っています。(中略)

私たち新生一同、滝沢中学校の三大文化である「応援・清掃・合唱」に一生懸命取り組み、滝沢中学校の一員として、責任ある行動を心がけながら、仲間とともに協力し合い、よりよい滝沢中学校にしていくことをお約束し、誓いの言葉といたします。

新生代表 羽鳥

